



梅雨入り、シトシト雨が降る毎日ですが、校内は、生徒の元気な声で溢れています。今月は、図書館を利用した授業風景の一部を紹介します！

総合探究(教科融合型授業) 国語+保健 テーマ『がん』

まずは、探究について学び、映像教材を使ってがんについて基礎知識を得たのち、自分の選んだ1冊の本についてブックレビューをポスターセッションの形で発表しました。



ブックレビューのため、一人ひとり真剣に本の情報をまとめます。



短時間でできるように、今回は決まった項目について書き、それを画用紙に貼り、キャッチコピーをつけました。



発表の仕方 質問の仕方を、きちんと学んだ後、ポスターセッションの開始！です。



自分が選んだ本です。しっかり紹介ができました。

これから、個人で探究の『問い』をたて、必要な情報をつかみます。その情報を元に、グループに分かれ、グループごとにパンフレットの作成に入ります。日本人の2人に1人はがんに罹ると言われている現在。がんについての確かな情報がどんな素敵なパンフレットになるのか、とても楽しみです。

総合探究(教科融合型授業) 『バレーボールの達人になる！』

バレーボールの、主要な技術サーブ、ブロックなどについて一人ひとりが本から必要な情報を情報カードにとります。その後、グループ内で情報カードをグループ分けし、それぞれの情報を共有化します。

この学習を球技大会で生かすのが、目標です。
知識は、運動能力に勝てるのか？！ 53R
結果を楽しみにしています。



中学1年 国語『竹取物語』

中学1年生の古典に『竹取物語』があります。現存最古の物語と言われていて、とても面白い話なのですが、教科書にはそのお話の一部しか載ってはいません。おもしろいのに、もったいない！ということで、『五つの難題』5人の貴公子が、かぐや姫を手に入れようと、求婚してかぐや姫から無理難題を出され、四苦八苦するところを5つのグループに分かれ発表しました。

発表物は、『マッピング』という手法でまとめます。

みんな、それぞれ工夫して発表しました。



マッピングとは、どういうものかの説明を受けた後、変形リテラチャーサークルを使って役割分担読みをし、その役割を使って、物語を読み解きます



グループで、「こんな風に発表しよう」など、一生懸命取り組んでいます



この他にも、高校3年の国語 環境問題を扱った『未来世代への責任』の発展学習として、『環境』『原発』『国債』『年金』というテーマに分かれて調べ、小論文を書くという授業や高校1年の社会では、環境問題を調べ、発表するという授業など、色々な授業が図書館を利用して行われています。

授業のサポートに一生懸命になり、記録することを失念することも多々あり、「うー——、残念」です！

まだまだ、図書館として、どうしてもっと授業に生かしてもらえるか工夫もしなければならないと思っていますし、資料の選定などの改善点も多いのですが、先生方に「こんな授業がしたかった…」と言っていただけるようなサポートをしていきたいと思っています。

生徒の情報の取り方も、発表のスキルも、まだまだかもしれません。けれども、一歩ずつ経験を積むことで、必ずスキルが上がると信じています。

「人に伝える」行為は、学習定着率が高いと聞きます。

